

レベル：初級
領域：「領域共通」

平成 29 年度

一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 No. 34 学齢期の包括的アセスメント

講座の内容：心理アセスメントは、単一の心理検査ではなく、複数の検査や視点を用いたテスト・バッテリーによって“包括的に”行われることが望ましいと言われます。一方、最近では学齢児を対象としたアセスメント・ツールが次々と出版されています。「何を、どのように使ったらよいか」を迷う方もいらっしゃるのではないのでしょうか。本講座では、地域の相談機関の中で発達の気になる学齢児を対象にアセスメントを実践し、研修会などで講師経験を持つ心理士と作業療法士が、知能検査とセットで用いて「役に立つ！」と実感しているアセスメントの視点やツールの活用法を、①感覚・運動、②ワーキングメモリー、③ライフスキル、という3領域に沿ってご紹介します。

<日本臨床心理士会 障害者福祉委員会企画>

講師：日戸 由刈（横浜市総合リハビリテーションセンター）
松本 政悦（よこはま港南地域療育センター）
玉井 創太（横浜市総合リハビリテーションセンター）
武部 正明（相模原市発達障害支援センター）

日時：平成29年11月3日（金）10：30～16：30

場所：文京区本郷2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル2階 当会会議室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員50名

参加費：社）日本臨床心理士会 会員	5,000円
臨床心理士 非会員、その他	8,000円
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る）	3,000円

ポイント：2

申し込み方法：社）日本臨床心理士会WEBページよりお申込みください。

<受付手順> WEB申込で送信してください。

↓

受付けた旨をメールで返信します。

<手順の説明>

↓

受講料のご入金

↓

「受講票」を送信します。